

★神戸っ子

トラベルコーナー

神戸っ子海外旅行ご案内

★ 野生アフリカとの出会い

東アフリカ・サファリ

1976年12月30日～1977年1月14日(16日間)

募集人員／12名 福岡康年と共に

総費用／¥594,000 <アフリカスペシャリスト>

12月30日 東京発

12月31日 ナイロビ着

ナイロビナショナルパーク

1月1日 ツアボNP着 モンバサロード
ナショナルパークツアボ・ウエスト
ヘ

1月3日 レーニマニアラ着

キリマンジャロの初日

1月4日 レーク・マニアラ着
ゴロンゴロの野生動物

1月5日 セレゲンティ

1月7日 マサマイラ着

1月8日 ナイロビ着ナーカル湖他

1月13日 ナイロビ発一東京

★ 第4回世界豪華客船ツアー

クィーンエリザベスII

日程／1977年3月13日～4月11日(30日間)

定員／10名

船室／ファーストクラス2人部屋

費用／¥1,800,000より

世界No. 1の船です。動くナイトクラブ付、ブ

ール付デラックスホテルで日本からニューヨークまでの興味ある場所を訪れる素晴らしいコースです。下船後、カナダを廻って帰る予定です



クィーンエリザベスIIで夢の旅を

3月13日 横浜発

3月18日 ホノルル

3月23日 ロスアンジェルス

3月26日 アカブルコ

3月29日 バナマ

3月31日 ラガイラ

4月2日 セント・トマス

4月4日 ポート・エバーグレイス

4月6日 ニューヨーク着(Q.E.IIにサヨナラ)

4月7日 ナイガラ瀑布観光

4月8日 バンフ観光

4月9日 パンクーバー観光

4月10日 パンクーバー発

4月11日 東京着

★ ヨーロッパ切手の旅

日程／8月20日～8月31日

定員／15名

費用／¥596,000

世界でも有名な切手の王国 リヒテンシュタインを訪れる切手収集ファンには見逃せない切手の旅。
お問合せは ドットウェルトラベルサービス神戸

TEL 078 (251) 0021 担当 島村

★ アメリカ西海岸1週間

日程／9月15日～21日(東京発)

費用／¥168,000

ロスアンジェルス→サンフランシスコ

★ マニラ4日間

日程／9月10日～13日(大阪発)

費用／¥98,000

★ パリ・ローマ8日間

日程／10月9日～16日(東京発)

費用／¥268,000

★ ハワイ6日間

日程／9月16日～21日(大阪発)

費用／¥138,000

お問合せ、お申込みは神戸っ子トラベル係へ

★ トップレディスヨーロッパツアー

日程／11月6日～18日(13日間)

アテネ→ハンブルグ→コペンハーゲン→パリ

費用／¥450,000

申込金／¥50,000

A B C モーニングワイドショ一土曜日の朝に
でおなじみの細川先生と一緒に
ジェット・トラベル・サービス 06 (365) 5234

★ ハワイ6日間

日程／9月8日～13日

費用／¥138,000

大阪→ホノルル→大阪

★ 南十字星の輝く魅惑の島一パリ島

日程／9月14日～17日

費用／¥98,000

★ 哀愁の欧洲を訪ねて

日程／11月19日～27日

アムステルダム(1泊) ブラッセルを経て一
パリ(3泊) ローマ

費用／¥275,000

近畿日本ツーリスト株式会社 078 (391) 2401～3



小泉パーティのご案内



六甲山ホテルで開かれた 第4回小泉パーティ風景

★ 小泉パーティとは

結婚を希望する男女に交際の場を提供し、良きパートナーを見出すお手伝いをいたします。

この度趣味を通しての新しい出会いの場として、美術愛好会、芸術愛好会、レジャー愛好会、文学愛好会を発足いたしました。詳細は下記へお問合せ下さい。

神戸市芦合区浜辺通6丁目3-13 ニューポートホテル11F 11131号 078-252-1380

■ 小泉パーティ事務局 毎月曜休・10:00～18:00

★ 美術愛好会

日時 8月8日(日) PM 2:00

場所 ニューポートホテル

会費 1,000円

ゲスト 元町画廊 佐藤廉先生他

★ 芸術愛好会

日時 8月22日(日) PM 2:00

場所 ニューポートホテル

会費 1,000円

ゲスト ディー・パーティ

日時 8月29日(日) PM 2:00

場所 ニューポートホテル

会費 1,500円

ゲスト 細川董先生他

夜に咲く薔薇は
あまく、せつなく
華麗な香りを放つ
〈レディースタイム〉
女性のために
捧げる甘美な
おしゃれ貴族の
ひとときは〈午後8時～12時〉
一輪の薔薇（指名制）
との出会いから始まる



神戸市生田区中山手1丁目24ノ7 ■おしゃれ貴族でアルバイトをご希望の方はご連絡下さい
TEL 078(241) 0980 (242) 1925

大和ナイトプラザBF
PM 6:00～PM12:00

鍋島バンド
三田村バンド 連夜演奏中

帰宅

谷原幸子

木原時計店の老主人は、百合に自分の名刺を渡して、次日曜に訪ねたいと言った。兄に伝えておきますと言った。百合が表へ出ようとしたら、外は、細かい雨になつた。老人は、冬彦と呼んだ孫の青年に傘を持つて来させた。

「送りますよ。そこのバス停まで」

青年は、女店員の物らしい小さな傘を百合に差し掛け、びたりと身体を寄せて來た。その人慣れした様子は、さつきまで祖父の傍に少しにかんだ少年のように立つていた者とは思えない。百合は、去年の春に貝沼とハワイ旅行した時、サンセットの船の上で身体を寄せて来て耳許でその夜の観光を誘つたガイドの若い男を思い出した。

「ハワイへは、もう何度も？」

「ええ。でも、僕は、旅というと東北の山を考えますね。

夜明けの山の中に木の花がぼつかり咲いてる風景なんか；夜汽車つてロマンチックな響きがあるけど、乗つてる身には、尻や背中が痛くて眠れないし、長い夜にうんざりしているわけですよ。でも、やっと夜が明け始めて、

「

二人が、バス停に着いた時は、雨は殆んどやんでいた。でも、青年は気が付かないようにそのまま傘を百合にさし掛けていた。そのサングラス、とても似合いますよ。と、青年は百合に囁いた。この男も、このような調子で、旅先の一夜の観楽を誘うのだろうか、と百合は、ふつと微笑を洩らした。青年もあどけなさの残つた口許をゆるめた。

あの時、百合にしつこく誘い掛けた男に貝沼は黙つて見ると、子供心にも遠くへ來たんだと思つたりして；祖父は、これから訪ねて行く先も又無駄足なのが判つていなかもしれないのに、いつもよく眠つっていました。あれで、案外強靭なんです。商売人ですよ。根つから。しかし、じいさんは、無駄足を願つていたのかもしれない。その戦友が、僕の父の事を知らないうちは、祖父の中で息子はまだ死んでいないのですから」

「まあね。日本の团体さんは嘸りだから。しかし、お

「兄が、シベリヤであなたのお父さんに会つたのは確からしいんですけど、よく覚えているかしら。もう、三十年たつたのですもの。あなたは、そんなに小さい頃からおじいさんと旅行なさつたから、それが今のお仕事になつたというわけですか」

代のバイトもそうしたもので、それが、自然に職業になつた形です。でも、仕事となると、当然ロマンチックだなんて言つてられず、まるで重労働ですよ。僕に他人の道先案内など向いているかと、今更考え込む時もありましたね」

互い様ですよ。戦争というのはやってしまった以上は

百合は、青年の父の事に気付いて、冬彦って、いいお

名前ね、と話題を外らした。

「敗戦の年の冬に生まれて、父親が寒いシベリヤから戻

らなかつた、というわけでしょう。僕にくつづいて生ま

れた豪華な名ですよ」「きびしくて、さっぱりしていて好きだわ」「ハワイへ一度お供しましよう。真珠湾はともかく、明るくていい所ですよ。案外」「シベリヤへ行かれましたか」「いいえ」「行きたい?」「いいえ」

バスが来るのが見えた。

「わたし、今から旅に出ます。このサングラス掛けで。と、いっても近くの海岸だけど

「何日のご予定ですか」

旅行業者の声を青年は、ごく自然に出した。

「空が重くなると、頭痛するたちなの。目の端が痛んできてね。でも、この眼鏡と雨のおかげですっきりしました」

「道理で気難しそうな人だと思った。いい旅をなさって下さい。何日の御予定ですか」

バスが扉を開く。百合は、ステップに足を掛けながら青年を振り返った。

「この旅から、わたし戻りません」

丘の上の小さな寺は、海への指標のようにはつんと立っていた。その背後の空の広がり工合は、確かに海の色を含んでいた。

貝沼と百合は、その丘に向かって漁村の中の狭い道を歩いた。風が強く、三時を少し回つたばかりの村の中に人影は殆んどなかつた。

この村の民宿は、貝沼が釣好きの同僚から聞いていたのを思い出し、転勤の途中に百合を連れて立寄ることにしたのだった。

貝沼は、旅行鞄一つ提げて、家族を大阪近郊の自宅に残して東京へ赴任するのである。



J. Fujimura

百合は、貝沼の転勤の内示があつた時に会社を辞職した。やめた事を貝沼とは逆に東京から大阪へ転勤して家へ久し振りに戻った兄にも、また母にも告げていない。

会社の方では、百合の辞職と貝沼の転勤を考え合わせる気配などなかつた。この三年、そういう噂は全く立たなかつた。

十分足らずで登り切つた丘の向こうは、やはり海であつた。

でも、その小さな入江は太平洋に続くとは思えないと、静かな潮を湛えていた。無表情な海がそこにあつた。

丘から浜へ下る小道は、日当りのよい段々畑に囲まれ、秋草に混つて、季節外れの菜の花が咲いていた。畑の隅に蛸が沢山捨ててあつた。

「ここまで蛸が上つて来そうだな。月夜の晩なんか」

百合が予想したとおりの言葉を、おかしくもなさそうに貝沼は言つた。

「一畦蛸つてところが、この辺にあるんじやないの。国崎、石鏡、安乗、波切、志摩には独特の地名があるのね。強い潮風に言葉が半分もぎ取られたのかしら」

「この辺の人間は、気が短いか、不精者なんだろう」

ネッカチーフが強く頬を打つた。平凡な風景でも、やはり海の風に吹かれる、胸の扉が開く思いがした。昨日から心配していた頭痛が起きないのが百合には何よりも有難い。母の持病の神経痛もきょうは収つて機嫌よく過していくれよう。貝沼が、ここに来ても至極尋常な顔付でいるのも気にならない。貝沼は、ハワイの海で泳いだ時でも、やはり、この顔でいた。夜のショウを見る時もこの顔でいた。

貝沼は、百合の肩を抱いて低い堤防のコンクリート道をこつこつと歩いた。二人は、やがて傾いた小さな祠に突き当たつた。祠の前の松の木に針金を渡して、老人が乏しい若芽を干していた。老人は、二人に目もくれず、

垂れ下つた海藻をのろのろと手練つていた。

貝沼と百合は、別の道から再び丘へ登つた。すると、あの寺の前に出た。古びた山門の柱には砂粒が夥しくこびり付いていた。

境内は、湿つて薄暗い感じだつた。茂り放題の低い木が根元にうず高く葉を落としていて、その植物性の腐臭の中に腥い匂が混つていた。

庫裡の前に魚屋の自転車があつた。腥い匂いの元はそこかもしれないが、海辺の寺には抹香の匂いより、魚や潮の匂いが滲みているらしいと思ひながら、百合は、本堂の近くの空井戸の縁に腰を下した。貝沼は、狭い境内を歩いて調べていたが、何事も無かつた顔で百合の横に腰を下した。鼻先の黒い汚れた猫が、自転車の下で、魚屋が出て来るのを辛抱強く待つていた。

魚屋はまもなく皿を持って出て来て、猫に目もくれず、荷台の上の俎板で魚を料理し始めた。待ち切れない猫が、大きな声を上げて魚屋の足にすり寄つては蹴られていたしかし、魚屋もしつこい猫に根負けして臓物を下へ捨てた。猫は唸りながら、赤黒い塊に取り付いた。魚屋は、大きなイカを掴み出し、手早く胴と足を離して、その臓物も猫の上へこそげ落とした。そして、切身にした魚と、イカを皿に盛つて庫裡へ入つて行つた。大きな笑い声が聞こえ、魚屋はすぐに出て来て、自転車を引いて山門を出て行つた。

「行くか」

貝沼は百合の顔を見た。それは、この寺には見るべき物がもう何も無いから、時間潰しの場所を別に探そ、と言つてゐるようでもあり、予定どおり百合もいつしよに東京へ行くのか、と念を押してゐるようでもあつた。いずれにしても、今の百合には行くしかない。

百合は立ち上つて、貝沼の目に領き、彼の性分として、は、まず、目前の事はちゃんと片附けよう。きょうは、この土地へ早く來過ぎたので、宿の夕食時間までは、この辺を出来るだけ見ておこうという意味で言つたのだと

考えながら、彼について山門を出た。百合が彼と東京へ行くことについては、今更あと戻りして念を押す人間ではない。貝沼にとつて、決まった事は、常に厳然としているのである。

「どこへ行けばいいかしら。まだ、四時にもなつてない

「あとは、小学校か中学校か、公民館、役場ぐらいだ。この村には何も無いよ」

「本当に、お茶飲む店も無いんだから。いくら、シリーズ

「オフだとしても淋しすぎるわ」

「そんなとこへ、早よう行こ」とせき立てたのは誰だ

「だって、一刻も早よう大阪を出たかったんやもの」

もう一度、海の方へ行きましょか、ぼちぼちと。と、百合は、来がけに木原時計店で買ったサングラスを掛けて貝沼の腕を取った。

新しいサングラスに無関心な貝沼は、百合の肩へ手を回して振って歩いた。

結局、二人は民宿へ戻つて来た。玄関先では、増築工事の電気鋸が盛んに音を立てていた。脇の戸口を入れると小さな空間があり、水槽が置いてあって、青黒い水底に蝦が何匹か長いひげを振っていた。

人の気配に気付いたのか、台所の方から中年の女が、ひよいと顔を覗かせたが、お帰りとも言わずに顔を引つこめた。この家の主婦か、手伝に来ている村の女かよく判らないがどちらにしても、この浜の海女であることはその顔の色で知れた。女にも、家全体にも腥い匂が滲み付いているようだった。

二人は、狭い階段を上つて自分達の部屋へ入つた。二階には俄作りらしい、同じ広さの部屋が三つ並んでいたが他に泊り客は無かつた。百合は、どの部屋へも一応入つてみたから、隣りの部屋のハンガーを持つて来て、貝沼と自分のコートを壁に掛けた。卓上には、出かけに飲んだ茶碗がまだ下げられずに置かれていた。



火の氣の無い部屋はうそ寒くて、百合は、鞄からセーターを出して羽織り、吊したコートの中からスカーフを取り出して彼の首に巻いてやつた。そして、二人は、並んで壁に凭れた。その壁は、窓のすぐ下で響かせている電気鋸の震動を背中に伝えて来た。

「なん時？」

「四時十五分」

「どうして判るの。時計を見ないで」

「これが俺の特技だ」

確かに、時刻は四時十五分を何秒か過ぎつつあった。

百合は、文庫本を取り出した。

「本、読んでいい？」

「うん」

「漱石は好き？」

「べつに」

「今、『門』を読み返してるところ」

「ふん」

（これは、もう夫婦の会話だ。自分と貝沼は、この宗教とお米のように、ひつそりと世に隠れ、お互いがその一部になってしまったような夫婦……）

百合は、貝沼の存在を気にすることなく、心覚えの貢をめくつた。『門』の女主人公のお米にも百合と似た持病があつた筈だ。例え、一その日は、はつきり土に映らない空が朝から重なり合つて、重い寒さが終日人の頭を押しつけていた——とか、一濁つた天気が、そろそろお米の頭を攻め始めた——などという所を身につまされて読んだ記憶がある。でも、お米は、そんな時も夫に見せるのを忘れない微笑を持っている女である。百合は、一人だけの思いに浸つて固い表情をしてい勝ちな自分を考え、貝沼に微笑んでみせた。

「なに？」

貝沼は、あらぬ方を見ていた大きな目を百合に向かえた。

「きょうのお天気 よくなり過ぎたわね」

「また、例の気圧病か」

「暗示に掛けないでよ。よ過ぎると、すぐ次の気圧の谷が来て東京へ着く早々、雨だなんて気分的に嫌だから。東京では、うんと働く積りなんだから」

「カナダへ行けるかもしれないよ。来年あたり……、向こうじゃ、空気が冴えてるから、百合の頭痛なんか凍結してしまはず」

「電気タービンの件で？」

「そうだ。行くか」

「行く」

貝沼は、その日、初めて口許をほろこぼせた。その唇に小さな血糊がこびり付いていた。それを、ずっと百合は気にしていたが、それを聞く代りに坐り直して貝沼をまっすぐに見た。

「カナダへ連れて行って下さい」

そう言いながら、百合は、彼と二人で日本を立つ日はあのサングラスを掛けて行くだろうと思った。割引きしてくれた木原時計店の老主人の温和な顔や、バス停までピンクの傘を差し掛けて送つてくれた冬彦青年の顔が一瞬浮かんできた。シベリヤで死んだらしい息子の最後の模様を訊ねたいという、老主人の願いをついに兄に伝えないで來てしまつた痛みが刺さつてきた。（いいさ。あの人は、必ずしにいさんを訪ねて思う存分聞き出さ。今までずっとそういうふうにして来ただんだから）

百合は、東京での自分の暮しの事をぼんやりと考えた。何のメドも立つていながら、働く先はあるだろう。すべてに樂觀しようと思った。唯一つの決意のようものは、経済的にも、気持ちの上でも貝沼の領域を犯したり、彼の負担になつたりしない事であった。いつしょに暮しても、離れて住んでも自分達には、世間並みな根を想像することは出来ない。また、想像しないことについていた。貝沼に微笑んでみせた。

母をあの古い家に残して出て来た自分には、それが当然の規制のように思えた。

（つづく）



カーライセンスで 彼とデート。

杉尾 恵子さん

〈目下花嫁修業中〉

「彼がライセンスをせひというものですから3月2日に入学して、5月4日に免許をとりました。通学のバスが便利だし、先生も優しくてとてもよかったです。私はブルーバードU。彼も運転できるので、鈴鹿や、京都や奈良へ二人でドライブデートを楽しんでいます」と、松蔭高校から田中千代服装学園を卒業して、お茶・お花・お料理と目下花嫁修業中です。



■スタッフ紹介 / **田中敏男** (技能指導員)
「優しいなかにも厳しさをとりいれて、車というものをしっかりと理解して卒業してほしい」と語る田中さんは14年勤続の優秀な指導主任。桜の宮イランチャーズの監督兼選手と野球に夢中デス。

- ライセンスローン開設!
- 公安委員会指定・技能試験免除

神戸自動車学院

☎ 581-1207(代表)

神戸市北区緑町3丁目6番1号
(神鉄山の街下車)



楽しい語らいのひととき
ヒゲのシェフのお料理談義も
ぜひごいっしょさせて下さい

フランス純リヨン料理とワイン

ビストロ・ドゥ・リヨン

Chef: 山崎 良平

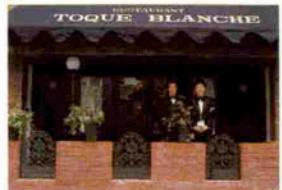


神戸市生田区山本通2丁目40-1 ☎ 650
■ 078-221-2727

パリ祭に トック・プランをオープン



トック・プラン
は、フランス語
でコック帽を●
味します。



● トック・プランの外から

『トック・プラン』のお部屋は調度類もしつとりと
燐銀の落ちつきを
求めました。それは、お料理とお味
をより本格的に、
いつもフランスに
ありますように心
掛けたからであります。

高級のためのリ
ヨン風料理トック
プランと、気軽な



● エレガントなトック・プラン

席を少し拡げ別に一部屋を
設け、この客席を『トック
・プラン』と名付けました。

トック・プランはフランス
語で『コック帽』と申しますが、この名は師匠のシェ
フ・アレックスが名付け親で、「良平、味を落して汚い
帽子をかぶるなよ」と悟されました。



● ビストロ・ドゥ・リヨン

家庭料理を取り入れたビスト
ロ・ドゥ・リヨンの二つの
席へお越し下さい。

神戸のうまいもんとドリンク

★日本料理

讃岐名代うどん あこや亭
箕面区旗塚通7-5 ☎ 231-6300
トアロード店 ☎ 391-2538
兵庫駅前店 ☎ 575-5306

北海道郷土料理 蝦夷
生田区中山手通1-115東門筋東門会館ビル1階 ☎ 331-7770

和食くれない
三宮生田新道浜側中央KCBビル2F
鍋もの・おむすび
お茶漬・炉ばた 悟味西
生田区北長狭通1-20 ☎ 331-3848
三宮さんちかタウン ☎ 391-5319

たこ焼 たちばな
三宮センター街(旧柳橋) ☎ 331-0572
カニ料理 姫姫羅(ばらさ)
生田区北長狭通1-18
三宮阪急西口北側レインボープラザ1・2F
お茶漬・おむすび
鍋もの ふる里
生田区北長狭通2-1 ☎ 331-5535

かつばう吉
生田区加納町3-95-1(ニュージャパン別館前) ☎ 241-3450

★西洋料理

レストラン アボロン
箕面区八幡通5-6 ☎ 251-3231

レストラン 皮〈あらかわ〉
生田区中山手2-9 ☎ 221-8547・231-3315

ピザ&スパゲティ ガルの店
箕面区琴緒町5-1-7 西山ビル1F ☎ 241-9025

鉄板グリル きやんどう
生田区北狹通2-22 ☎ 331-1183

ステーキハウス グリル青山
生田区中山手通2-112-2(トアロード) ☎ 391-4858

ステーキ&
ドリンク 黒牛
生田区中山手通2-39-36 ☎ 241-3739

ステーキ&
ドリンク 神戸館
生田区下山手通2-29-3 アマツビル1F ☎ 321-2955

スカンディナビア料理
と世界の民族音楽の店 ゴックスタッド
生田区中山手通3-18 回教寺院前 ☎ 242-0131

GALLERY &
STEAK HOUSE SAN-MON三門
生田区中山手通二丁目98-99 ☎ 331-5817

ピザバー シェーキーズ
生田区北長狭通2-1-6 ファンタジービル1F
☎ 331-0870

レストラン スイスシャレー
生田区北野町3-48アニルドマンション1F
☎ 221-4343

レストラン セントジョージ
生田区北野町1-130 ☎ 242-1234

レストラン 男爵
生田区中山手1-18
山手第一ビル1F ☎ 241-0778

メキシコ小料理亭 ティファーナ
生田区中山手通1丁目4-12 バーレゴボラスピル1F
☎ 242-0043

maison de la mode 花屋敷
三宮フラワーロード市役所前 ☎ 251-0315

ピザ・パブ ピザ・パテオ
生田区元町通1-49(元町1番街) ☎ 331-9378

フランス料理 ピストロドウリヨン
生田区山本通2-40-1 ☎ 221-2727

ピッタハウス ピノツキオ
生田区中山手通2-101 ☎ 331-3545

ナイトストラーダ
火の鳥
生田区中山手通1-27 ☎ 242-1330

ボリネシア料理 海賊焼
フイッシャーマンズポート
神戸港第4突堤ボートターミナル ☎ 331-0301

レストラン フック東店
生田区栄町1-5-3 ☎ 321-3207

レストラン ムーンライト
三宮・生田新道 ☎ 331-9554

グリル・鉄板焼 月
元町フルーツホール
元町1番街 ☎ 331-1987

ステーキハウス れんが亭
生田区下山手通2-34 ☎ 331-7168

BARBECUE & STEAK 六段
生田区元町通3 ☎ 331-2108

居酒屋 ロス・ヒタノス
生田区下山手通3丁目22
下山手セントラルハイツ ☎ 391-5431

レストラン フック神戸店
生田区栄町2-24 ☎ 321-3453

★喫茶

ティー&スナック

喫茶ガーデニア

Objets D'art 美術喫茶

瀬戸内 Seto

宮水のコーヒー

にしむら珈琲店

北野店・山本通2-9

メディタレーニアン

珈琲モーツアルト

ファッショナブル
ゾーン キングスコート

ティーラウンジ ペントハウス

club 飛鳥

club 小万

club さち

クラブ千

club なぎさ

club ぶ一げん

club Moonlight

クラブるふらん

★STAND & SNACK

PUB & RESTAURANT アップランド
生田区加納町3-1-34 ☎ 241-8271

サロンドアルバトロス
生田区中山手通1-24-7
大和ナイトプラザ2F ☎ 231-3300

DRINKING IS AN ART OF LIFE ウッドハウス
生田区下山手通1-32 ☎ 241-7320

CAFE WHISKY 音楽の家、ETエトワTOI
生田区三宮町3-三宮センター街西入口
スカイアーバリ3F ☎ 332-1755

純会員制 エドワーズ俱楽部
生田区北長狭通1-28
ホワイトローズビル5・6F 生田新道
☎ 391-3300

SNACK L M
生田区北長狭通1-25 生田新道ビルB1
☎ 321-3070

ナイトイン おしゃれ貴族
生田区中山手通1-24-7
大和ナイトプラザ1F ☎ 242-1925

スナック GASTRO
生田区中山手通3-20 トアマンション
☎ 231-0723

スタンド かてな
生田区中山手通1-90 英健ビル1F
☎ 331-1316

本店洋酒の店 キヤンティ
生田区北長狭通2-3
☎ 391-3060・391-3010

北店スープとパンの店
生田区下山手通3-8-9
☎ 331-3661

スタンド グラムール
生田筋岸ビル地階 ☎ 331-4637

スタンド くる実
生田区中山手通1-72 ☎ 331-6985

サロンド神戸時代
生田区中山手通1-28
モンシャトウカブキビル ☎ 242-3567

カクテルラウンジ サヴォイ
高架山側 テキの店北 ☎ 331-2615

スナック 聚利
生田区下山手通2-8-6 ☎ 321-0260

スナック 山莊
生田区北長狭通1-22 ☎ 391-5823

music spot サントノーレ
トアロード店 生田区下山手通2トア・コード
☎ 391-3822

北野店 生田区中山手通1-24-7
ダイワナイトプラザ6F ☎ 221-3886

お好み鉄板スナック スカラット北野
生田区北野町2 北野アーバンライフ1F
☎ 242-0076

DRINK SNACK スネカリッ子
生田区下山手通2 氷氈ビルB1
☎ 391-8708

Wine and something 珍地理屋
生田区中山手通1-24-7
大和ナイトプラザ1F ☎ 242-0288

素舌洞 でっさん
生田区北長狭通1-258 ☎ 331-6778

ティーパブハウス バスチャーリントン
生田区北長狭通2(トアロード)
☎ 332-1125

スナック ビジービー
生田区中山手2
☎ 391-4582

スナック&ドリンク 姫
生田区中山手通1-18
☎ 221-1950

ドリンク&レストラン ベルビュードール
生田区中山手通2-101 大洋ビル2F
☎ 321-5677

居酒屋 ボルドー
生田新道浜側中央KCBビルB1
☎ 331-3575

STAND マシユケナダ
生田区下山手通2 チャイナタウン地下
☎ 331-5587

スナック 美和
生田区下山手通1
☎ 391-3050

スナック 興志務樂亭
生田区山本通2-60 バーライフB1
☎ 242-1977

ルカカルトン
生田区北野町3-2-67 ☎ 241-4323

神戸ホンキートンク
生田区加納町2-30
☎ 241-2160



フランス風家庭料理と
新鮮なサラダを
サラダテーブルから
お好きなだけどうぞ。

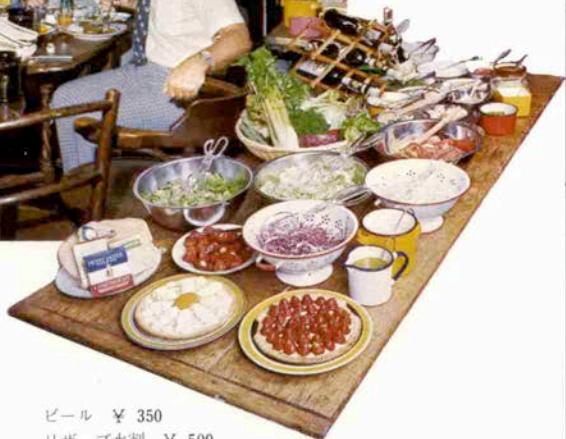


●ようこそシルバースプーンへ
アメリカン・プロバスケットボール
NBAオールスターズの皆さん

Silver Spoon

KOBE RESTAURANT BAR

営業時間／P.M 6:00～A.M 3:00 年中無休
神戸店／三宮東門筋北角・東門大和ナイトプラザ8F
TEL 078(391)2941～2
東京店／港区南青山7-8-4高樹ハイツB1
TEL 03(407)5891



ビール ￥350
リザーブ水割 ￥500
リザーブボトルキープ ￥6,000

サラダとり放題	￥600
ムール貝のオーブン焼	￥600
チキンの赤ワイン煮	￥1,300
仔牛肉のクリーム煮	￥1,500
タングラタン	￥1,500



ライヴの店

SATIN DOLL

生田区中山手通1

☎ 242-0100

PM6～AM4 無休

ステーキ＆ドリンクス

神戸館

生田区下山手通2

アマツビル1F(生田新道農業会館向い)

☎ 321-2955

平日PM5～AM1 祝日PM4～PM10日曜休



今月は関西出身のピアニスト益田幹夫とベースの河上修が来店。また現在ハウスバンドとして新しくピアノに森宏が入り、渡辺健蔵トリオが張り切って演奏中です。是非どうぞ。

代表的なメキシコ豆料理のひとつ、チリコンカルネ。ピントビーンズと肉と野菜を煮込んだティファーナ特製のこの料理は、メキシコでも昔から一般的に好まれているメニュー。



メキシコ料理の店

TIJUANA

生田区中山手通1

☎ 242-0043

平日PM6～AM2 日祝PM6～AM0

お酒・お食事

Lucas Carton

生田区北野町3

☎ 241-4323～4

PM5～PM11日祝休



暑い暑い夏、あなたのスタミナづくりはやっぱり神戸ビーフ。本格派のあなた、ここ「神戸館」でホンモノの味をお楽しみください。比較的空いているのは九～十一時頃です。



ジャズが店内に流れ、都会的なセンスあふれる“ニブリック”には、ゴルフファンが多く集い、ビギナーもシングルも一諸になつてワイワイ。オールド・水割り 五〇〇円。



スナック

Niblick

生田区中山手通2
東門ダイワナイトプラザ3F
☎ 391-1809
PM 6～AM2



LEOPARD

生田区中山手通2
東門ダイワナイトプラザ6F
☎ 391-0992・2125
PM 5～ 無休

設計 金丸正博
施工 オリジナルインテリア 藤井正商店

スタンド&スナック



生田区中山手通1 英健ビル1F
☎ 331-1316
PM 5:30～AM1 無休



スナック

聚利

生田区下山手通2-8
☎ 321-0260
平日 PM 6～AM1
日祝 PM 5～PM10 無休

ひょうのもつ野性味と女性の愛しさがそのクラシカルモダンな店内にただよう“レオパルド”。女性ヴォーカルが流れるなかに、酒を交わし語り合う真夏の夜の夢をあなたに。

真心のこもった手づくりの料理、シックで豪華なつくりのなかに家庭的な雰囲気のあなたのホームバー“聚利”的ゆつたりとした三階は、会議や商談、小パーティにご利用下さい。





HOLIDAY IN KOBE
Lido
—リド—

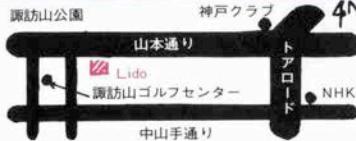


壁のコーナーには、女主人の趣味を生かしたおしゃれ小物《グッチ・エルメス・セリーヌなど》が置かれてます。本業は灘の酒造業という吉城家の家族的なおもてなしは、リドならでは。



わやかな諏訪山の風のなかで、ファミリーで楽しめる菊正宗・宮水コーヒー & レストラン HOLIDAY IN KOBE リドがオープンしました。

新鮮な伊勢エビと純神戸肉の料理でゴージャスなムードを、宮水コーヒーにはホームメードクッキーが。心よりあなたのおいでをお待ちしております。



神戸市生田区山本通4丁目97

諏訪山ビルB1 TEL. (078) 231-6137 * 242-1987

■営業時間 P.M. 12:00～A.M. 2:00

定休日 第1第3水曜日 ピアノ演奏 毎土・日 P.M. 7:00より
専用駐車場がございます。お車の方はご利用下さい。

■メニュー	
活伊勢エビ姿造り	¥6000 オニオングラタンスープ ¥700
活伊勢エビ塩焼	¥3500 菊正宗宮水コーヒー ¥500
神戸肉特選ハレステーキ	¥6000 (ホームメードクッキー付)

Night in August



アンクルトム
UNCLE TOM

生田区中山手通1丁目74-2
三角ビル2F
☎ 391-2543

若々しさがいっぱいの店。陽気で楽しくて、おまけにマスターに二世が誕生。女の子も可愛くてゴキゲンな店。ロバートブラウン/キープ7,000 水割500 キリンビール(小)500 5:30 PM~2:00 AM 日曜定休



国鉄元町駅西口浜側
元町プラザ地下1F
☎ 332-1316

居 鳥やす

焼き鳥を特製ブレンドのカレー粉で味つける“カレー焼き”が名物。鳥は縦て炭火で焼きあげ、六甲店もある。ロバートブラウン/キープ3,500 水割250 キリンビール(小)280 4:30 PM~11:00 PM 日曜定休



スタンド
かず

生田区下山手通2丁目30
ラテンセンタービル2F
☎ 391-5819

ギターを弾いたり、ジュークボックスで歌ったり、家庭的な雰囲気の楽しい店。7月で7周年を迎えた。ロバートブラウン/キープ6,500 水割500 キリンビール(小)500 6:00 PM~1:00 AM 日曜祭日定休



把礼太
《ばれた》

生田区北長狭通2丁目5-1
安部ビル2F
☎ 332-1608

ハンサムなマスターと女性が3人。ボックス席もあり、いつも若い人がいっぱい。気さくな雰囲気で飲める。ロバートブラウン/キープ6,000 水割500 キリンビール(小)500 6:00 PM~1:00 AM 日曜定休



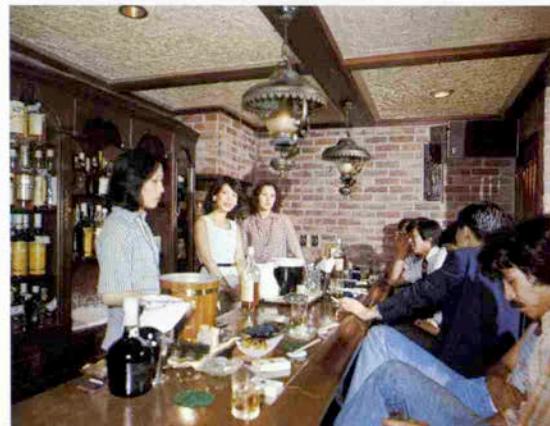
PUB & RESTAURANT

Up
LANDS

生田区加納町3丁目
1-34
☎241-8271

スナック &
ドリンク

姫 生田区中山手通1丁目18
☎221-1950



RESTAURANT

SWISS CHALET

生田区北野町3丁目48
アニルドマンション1F
☎221-4343

KOBE DRINKING GUIDE

DRINKING IS AN ART OF LIFE
WOODHOUSE

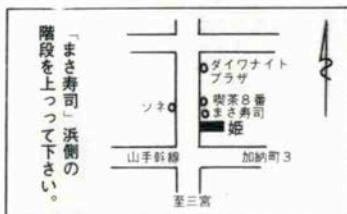
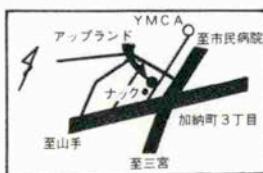
生田区中山手通1丁目32
山内ビル
☎241-7320 • 7983



☆いつ行っても本場イギリスの気安いパブの雰囲気が味わえ、ご存知チャーリーの熱い入ったボーカルとギターが楽しめる“アップランド”で夏の夜を涼しく、楽しくお過ごし下さい。チャーリーの歌は毎夜7:40PM、8:40PM、9:40PM、10:40PMの4回。お聴きのがしないようにご注意！また、“アップランド”は来月で満1周年を迎えます。ぜひ、お立ち寄り下さい。

☆ローストビーフ￥2,700 ポークソーセージ￥900 シェバーズパイ￥850 ステーキ＆キドニーバイ￥800 フィッシュ&チップス￥600 コニッシュバースティ￥600 J&B、G&G、OLD、ビール各￥400

5:00 PM～3:00 AM 日曜 6:00 PM～0:00 AM 無休



☆残暑の厳しい季節ですが、お変わりありませんでしょうか。おかげさまで“姫”は肩のこらない和やかな雰囲気、それでいて、上品な落ち着きのあるお店として可愛いがっていただけています。小さなお店ですが、ファッショナブル・カウベのイメージがいっぱいです。同僚の方々と、友だち同士で、あるいは、おひとりでもきっと素敵なひとときを満喫していただけると思います。あなただけの魅力をぜひ見つけてください。

☆ボトル／ホワイトホース、カティ・サーク、リザーブ各￥8,500 水割／リザーブ￥600 ビール￥400

6:00 PM～0:00 AM 日曜祭日休み

Up
LANDS

KOBE
DRINKING
GUIDE

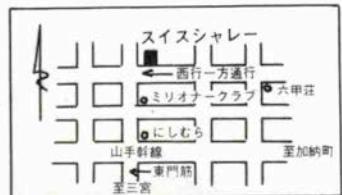
姫

SWISS CHALET

WOODHOUSE

☆異人館があり、小粋なティックがあるエキゾチックな北野——。その高台にある“スイスシャレー”はスイス人の経営による本場のスイス料理の味わえるお店です。クラシック音楽の流れる静かな雰囲気は食事のあととのくつろぎのひとときに最適です。ビーフフォンデューやチーズフォンデュなど、御家族づれやお友だち同士でぜひお楽しみ下さい。他にも仔牛料理、魚料理などスイスの家庭料理の味わえるメニューも豊富で、お値段もお手頃です。スイス、フランス、ドイツのワインも取り揃えております。また、月曜日には貸切りのパーティを承っています。ご予算に合わせてお料理をご用意しますのでお申しつけ下さい。毎週メニューの変わるスペシャル料理もきっとお気に召すことと思います。

12:00 PM～10:00 PM 月曜定休



☆真夏の日本では考えられない素晴らしい国アラスカ——。そのアラスカの大海上に浮かぶ氷山により登り、ハンマーで氷山の一角をたたき割り、クーラーに入れ、だいじに日本まで持ち帰り、毎日、ねぐるしい夜になる吧、アラスカの想い出を頭に浮かべ、一個一個、ロックグラスにほおり込んでは、ジン、ウィスキーと好きな酒でもそそぎ、うちわ片手に縁台の上でちびりちびりやっている毎日です……なんて、つまらない夢を見る夜は、ぜひ“ウッドハウス”へ来て下さい。ご相談にのります。

なお、今年からキープボトルをしました。ニッカG&Gとスコッチです。ぜひ1本キープしてください。

☆ビール(小)￥400 水割(OLD)フィズ各￥500 おつまみ￥150
スパゲティ・ピラフ各￥500

平日 5:00 PM～2:00 AM 日曜5:00 PM～0:00 AM

第1・第3月曜休み